

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	利益配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (同送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081
同取次所	東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
●株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。	
電話(通話料無料)	0120-244-479(本店証券代行部) 0120-684-479(大阪証券代行部)
インターネットホームページ	http://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告掲載新聞	日本経済新聞 ※商法改正に伴い、決算公告につきましては、 ホームページ上での開示のみとさせていただきます。

株式会社サイバード

〒106-6161 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー22F
TEL.03-5785-6111 (広報IR室 IRグループ) FAX.03-5785-9321
<http://www.cybird.co.jp/>



C  B I R D[®]
+モバイルでスマイル。™

第8期中間事業報告書
2005.4.1 - 2005.9.30

経営理念

企業人として、
新しい価値をダイナミックに創造し、
世の中に喜びと感動を
提供することに努め、
人として、誇り高き生き方を志す。

Our Credo

● CONTENTS ●

経営理念	P1	財務諸表	P13
株主の皆さまへ	P2	トピックス	P15
中期経営計画進捗状況	P5	株式の状況	P17
営業の概況	P9	会社概要	P18
財務ハイライト	P12	株主メモ／ホームページのご案内	裏表紙

【将来に関する記述に対する注意事項】
本資料には将来の財政状態および経営成績の予測に関する記述があります。
この前提および将来予測の記述については、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれていることにご留意ください。

*「iモード」「iアプリ」「iアプリ」」「FOMA／フォーマ」はNTTTコムの登録商標です。
*「EZweb」はKDDI株式会社の登録商標です。
*「Vodafone、Vodafone live!（ボータフォンライブ!）」およびスピーチマークデバイス」は、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。
*「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカード技術です。
*「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。
*「Edy」はビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
*QRコード[®]は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
*サイバード及び「CYBIRD」ロゴは、株式会社サイバードの商標または登録商標です。
*記載されている会社名及び商品名／サービス名は、各社の商標または登録商標です。

株主の皆さまへ

To Our Shareholders



株主・投資家の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。ここに、株式会社サイバード第8期中間事業報告書(2005年4月1日から2005年9月30日まで)をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本テーマである新たなプラットフォームビジネスの確立に向けたさまざまなアクションを実施しております。具体的には、電子マネー『Edy』を運営するビットワレット株式会社、レジャーランド『富士急ハイランド』を運営する富士急行株式会社、オンライン証券最大手のイー・トレード証券株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社など、さまざまな企業と提携し、当社のモバイルサービスを活用いただくことで、各社の顧客の集客および定着化を図っていただきます。そして、提携企業各社のモバイルビジネスにおけるパートナーとして役割を果たす一方、当社としてもそれらのサービス利用者を独自会員として組織化し、性別や年齢など個人情報保護法の範囲内で利用できる情報に加え、行動・消費属性を捕捉した統合顧客データベースの構築を進めております。こうして構築した統合顧客データベースを活用した新規事業である広告事業やEコマース事業を立ち上げ、収益化に向けてのアクションも始動しております。そのひとつとして、

● 中期経営計画達成に向けて ビジネスモデル具体化に注力

当上半期におきましては、既に掲げております当社3ヶ年中期経営計画の初年度として、その推進を本格的に始動してまいりました。従来からの基幹事業であるモバイルコンテンツ事業やモバイルサイト受託開発事業といった既存ビジネスの更なる拡大に加え、中期経営計画のメイ

Eコマース事業ではパートナーである株式会社JIMOSと共同でショッピングサイトの立上げを進め、また、広告事業では株式会社サイバー・コミュニケーションズおよび株式会社オプトとの合併により、モバイル広告商品の開発子会社となる株式会社プラスモバイルコミュニケーションズを設立、既に広告クライアントを獲得し、事業としての立ち上がりを見せております。このように、中期経営計画における「集客→定着化→収益化」といった新たなビジネスモデルの具現化が着実に進展しており、今後も本格的な収益化に向け、一層の推進を図ってまいります。さらに、海外事業においても、北米の有力コンテンツ配信業者であるAirborne Entertainment Inc.を子会社化することで現地での事業基盤を得ております。今後も当社の海外事業拡大を目的として、欧米を中心に現地の有力コンテンツ配信業者などとの資本提携を進めてまいります。

● 組織、人材教育などの 経営基盤の強化を推進

また一方で、経営基盤・事業基盤の強化にも取り組んでまいりました。執行役員制度の本格的な導入など、積極的な権限委譲、意思決定の迅速化を可能とすることでの機動的な経営基盤を構築し、また人材の採用強化、教育研修の強化などを通じて、事業基盤の強化を施しております。

株主の皆さまにおかれましては、中期経営計画達成を柱とするサイバード第2章に是非ともご期待いただき、引き続きご理解、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



2005年12月吉日
代表取締役社長
加藤 隆哉

一人でも多くの人から、ひとつでも多くのありがとうを



最近、ふと感じたのですが、ついつい自分の都合を優先してしまうことが多い日常の中で、常に相手のことを考えながら過ごすのは、非常に難しいということです。もし、日々の生活の中で相手のことを思いやり、相手の気持ちを考えて行動すれば、きっと些細なことでも、その気遣いに「ありがとう」という言葉とともに感謝いただけるのではないかと考えました。その思いと行動にこそ、我々のビジネスの本質がございます。

今、サイバードは「一人でも多くの人から、ひとつでも多くのありがとうを」を全社一丸となって追求しております。人々の生活を、モバイルを使ってもっと“便利”に“楽しく”していく。そして、その過程ひとつひとつで、常にお客様のことを考え、携帯画面上の単語ひとつにまでこだわりと自信を持って、それを使う人々の笑顔を思い浮かべながら取り組む。これこそがまさに我々サイバードが大切にしているコンシューマー向けサービスの本質であると考えております。

サイバード全社員にこの気持ちが浸透したとき、どれだけ多くの人々に笑顔をお届けすることになり、どれだけ多くの人々から「ありがとう」をいただけるのか、私はとても楽しみにしております。

今年度より取り組んでおります中期経営計画にも、この考え方が全体に渡って流れています。「+モバイルでスマイル。」——これからも、モバイルを通して、お客様に「ありがとう」を感じていただけるよう、全力で事業に邁進してまいりますので、より一層のご理解、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



2005年12月吉日
代表取締役会長
堀 主知ロバート

中期経営計画進捗状況 始動から半年を過ぎて

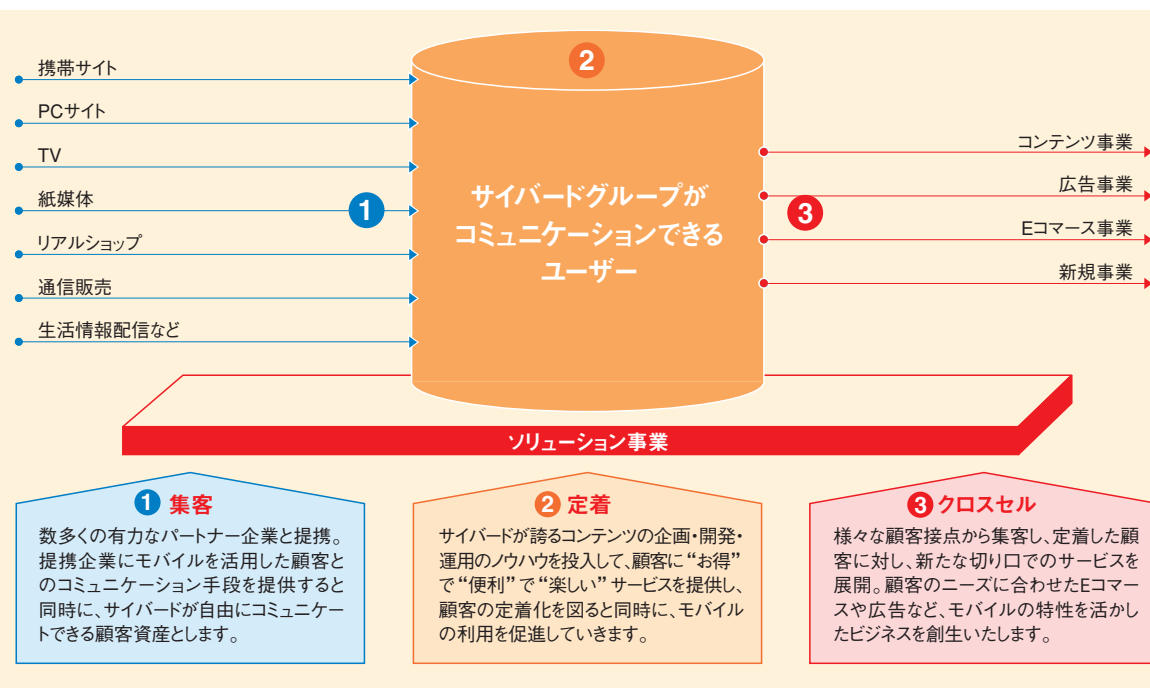
Mid-Term Corporate Strategy

「+モバイルでスマイル。」サイバードの掲げるコーポレートステートメントです。

今、サイバードは、人々の生活上のさまざまなシチュエーションを接点としたモバイルユーザーの会員化を進めています。

これは、あらゆる業種の企業の本業に、モバイルをプラスすることによって集客をお手伝いさせていただくもので、普段使っているお店やサービスが入口となり、その先にはモバイルの無限の可能性を感じさせる、ありとあらゆるタイプのサービスが広がっていきます。

今後も、さらに生活のあらゆる場面でモバイルを通じた“便利さ”や“楽しさ”を感じていただける新たなビジネスを展開してまいります。



1 集客

生活の中のさまざまなシチュエーションが「スマイル」の入口に

モバイルコンテンツはもちろんのこと、PCサイトやTV、印刷物や店舗、通信販売、遊園地など、私たちのまわりにある多くの生活シチュエーションが、サイバードの提供する新たなモバイルサービスの入口となります。

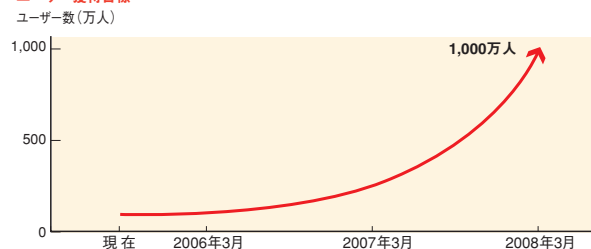
そのために、あらゆる業種業態の数多くの有力なパートナー企業と提携し、それぞれの企業の顧客ニーズに合わせたサービスを提供することによって、提携企業にモバイルを活用した顧客コミュニケーション機能を提供いたします。

同時に、これらの顧客はサイバードが自由にコミュニケーションできる顧客資産となり、3年後には1,000万人の会員組織構築を目指します。

現在の提携状況 (2005年9月現在)

- Edy (ビットワレット) ●富士急ハイランド
- イー・トレード証券 ●東京海上日動あんしん生命保険
- その他
大手量販店 / 大手コンビニエンスストア / チケット事業者 / 紳士服チェーンCD / 小売流通事業者
プライダル事業者 / 大手スーパー / カー用品量販店 / ネットビジネス会社 など 提携続々進行中

ユーザー獲得目標



イー・トレード証券 ホームページ

ボタンをクリックすると、市況、天気、ニュースなどお好みの情報メールを申し込みます。株式売買をしているお客様にとって、市況メールは欠かせません。

2 定着

お客様一人ひとりを笑顔にする“便利”で“楽しい”サービス

生活の中のさまざまなシチュエーションからエンタリーいただいたお客様に対して、あらゆるジャンルのサービスを提供いたします。そこには、サイバードがこれまでにコンテンツ制作や運営で培ってきたノウハウが十二分に発揮されています。

「お天気」「ニュース」「市況」といった毎日の生活に欠

かせない情報から、「占い」や「健康」「芸能」などの楽しい情報まで、お客様の好みでお選びいただいたメニューを無料で楽しんでいただけます。

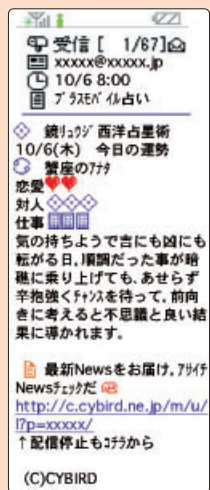
モバイルサービスを知り尽くしたサイバードが目指す、一人ひとりのコンシェルジュのようなサービスです。

無料で毎日お届けするメール例

市況メール



占いメール



現在提供中のカテゴリー

- | | |
|-----------|-------------------------|
| ニュース/総合 | 占い |
| ニュース/スポーツ | お天気 |
| ニュース/政治 | 芸能 |
| ニュース/社会 | テレビ番組表 |
| ニュース/経済 | 検索 |
| ニュース/国際 | 着メロ |
| 市況 | 美肌お天気
(紫外線情報、乾燥指数入り) |

今後も新しいコンテンツが随々登場!

3 クロスセル

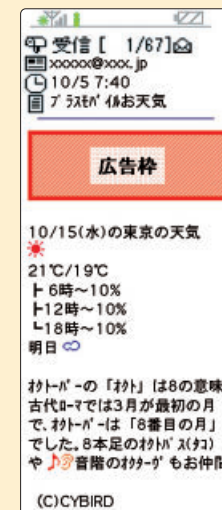
お客様の興味やニーズに合わせたモバイル広告、Eコマースを展開

一人でも多くのお客様にサイバードから継続的なサービスを提供することで、ささやかな「ありがとう」を感じていただくことを通して、「待ち」(プル)から積極的にコミュニケーションが取りやすい「攻め」(プッシュ)の手法に切り替えた新たな事業を展開していきます。

現在サイバードが進めているモバイル広告、Eコマースでは、お客様がどんな物や情報を求めているかなど趣味・嗜好や属性を把握したデータベースをもとに、一人ひとりに合わせた情報やサービス、商品の紹介などを行っています。

広告事業

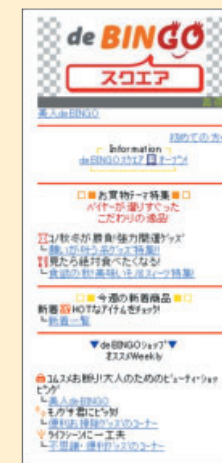
お天気メール



広告事業では、本年8月に立ち上げた株式会社プラスモバイルコミュニケーションズが営業を開始。既に多くのクライアントを獲得し、女性には化粧品、男性には紳士服といったようにお客様の属性に合わせた広告を、適時配信しています。

- 主なクライアントの業種業態
- ・大手化粧品メーカー
 - ・大手不動産
 - ・大手中古車販売会社
 - ・クレジットカード
 - ・総合人材サービス など

Eコマース事業



Eコマース事業では、株式会社JIMOSと共同で『deBINGOスクエア』をオープンさせました。このサイトはショッピングとゲームを融合させた全く新しい形の「ショッピングモール」です。訪れる度、買い物をする度にBINGOゲームが楽しめる、モバイルならではの“おたのしみ”が満載されています。

- 主な取り扱いジャンル
- ・生活雑貨
 - ・化粧品
 - ・美容・健康
 - ・グルメ
 - ・ファッション
 - ・エンターテインメント
 - ・日用品

©2005 CYBIRD
©2005 JIMOS

ほか

営業の概況

Financial Condition and Results of Operation

売上高

- 連結売上高は、中間期過去最高の6,819百万円となり、対前年同期比で649百万円増加(10.5%増)
- 単体売上高も、6,129百万円と対前年同期比で、698百万円増(12.9%増)となり、中間期過去最高を更新

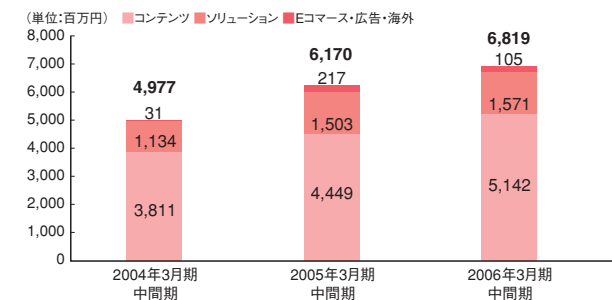
経常利益

- 連結経常利益は、36百万円と対前年同期比で200百万円減(84.7%減)一方で、単体経常利益は、265百万円と対前年同期比55百万円増(26.3%増)
- 連結ベースでの経常利益は、前期に連結子会社となった株式会社C&Tモバイルサポートおよびアクシスソフト株式会社の損失計上により、単体ベースに比較し減少
- 同2社に対しては、現状先行投資の段階にあるものの、子会社化した当初の目的であるカスタマーサポート機能の強化、中期経営計画推進上の安定した開発基盤・リソースの確保についての一定の成果は獲得

中間純利益

- 連結中間純利益81百万円
当中間期に、関連会社株式売却益として特別利益853百万円の計上の一方、子会社である株式会社C&Tモバイルサポートおよびアクシスソフト株式会社の株式に係る連結調整勘定償却等の特別損失531百万円を計上
- 単体中間純利益は、221百万円

売上高の推移



〈セグメント変更について〉

お知らせしておりますとおり、本年度よりセグメントの変更を行いました。主な変更点は以下のとおりです。

・モバイルコンテンツ事業

従来、マーケティングソリューション事業にて計上していたレベニューシェア売上(他社IPコンテンツ)をモバイルコンテンツ事業に含めます。

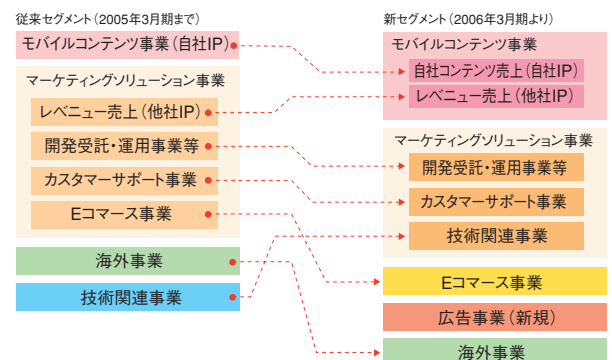
・マーケティングソリューション事業

Eコマース事業を独立セグメントとし、新設いたします。また、従来独立セグメントであった技術関連事業をマーケティングソリューション事業に含めます。

・広告事業

新設いたします。

変更後の新セグメント



モバイルコンテンツ事業

- 売上高は、5,142百万円と対前年同期比で693百万円増(15.6%増)となり、中間期ベースで過去最高を記録
- 主に、ブランド力の高い「細木数字六星占術」、「江原啓之スピリチュアルメッセージ」、「鏡リュウジ恋占術」等の自社IPコンテンツと各人気キャラクター、TV・芸能関連サイト等の他社IPコンテンツの会員数が増加



「鏡リュウジ恋占術」



©1999-2005 CYBIRD

	当中間期	前中間期	増減
売上高(百万円)	5,142	4,449	693
対連結売上構成比(%)	75.4	72.1	15.6

マーケティングソリューション事業

- 売上高は、1,571百万円と対前年同期比で67百万円増(4.5%増)となり、中間期ベースで過去最高を記録
- 株式会社ガリバーインターナショナルの中古車買取モバイルサイト「ガリバー車情報」やロイター・ジャパン株式会社提供による金融情報モバイルサイト「ロイター ニュース & マネー」をはじめ、大手クライアントからの開発受託が増加



「ロイター ニュース & マネー」



©REUTERS

	当中間期	前中間期	増減
売上高(百万円)	1,571	1,503	67
対連結売上構成比(%)	23.1	24.4	4.5

営業の概況

Financial Condition and Results of Operation

ECコマース事業

- 従来からの当社サイトを通じての人気Tシャツやゲームソフト等の販売を主として、売上高101百万円を計上
- 当中間期においては、パートナー企業である株式会社JIMOSとの共同ショッピングサイト立ち上げに先駆け、当社が既存運営する電子マネー「Edy」のサイト上にショッピングコーナーを設け、会員向け誘導メール配信から販売までを開始



11月にオープンした
共同ショッピングモール
「deBINGOスクエア」

©2005 CYBIRD
©2005 JIMOS

	当中間期	前中間期	増減
売上高(百万円)	101	185	△84
対連結売上構成比(%)	1.5	3.0	△45.2

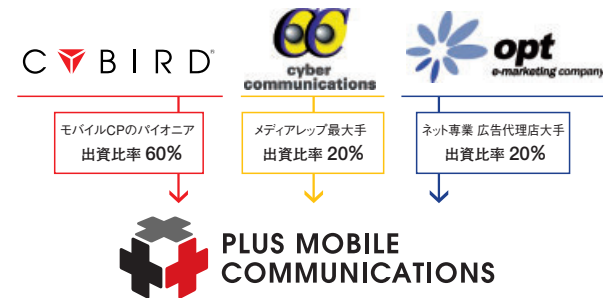
海外事業

- 当期より海外戦略を変更し、社内リソースをシフト
- 当中間期に北米の有力コンテンツプロバイダーであるAirborne Entertainment Inc.の株式を取得し、子会社化(下期より収益連結)
- 今後も欧米地域を中心に、現地コンテンツプロバイダー等との提携を推進

	当中間期	前中間期	増減
売上高(百万円)	2	31	△29
対連結売上構成比(%)	0.0	0.5	△91.3

広告事業

- 当中間期に株式会社サイバー・コミュニケーションズと株式会社オプトを合併パートナーとして、モバイル広告の開発子会社となる株式会社プラスモバイルコミュニケーションズを設立し、8月より事業開始
- 既に、有カクライアントを順調に獲得中



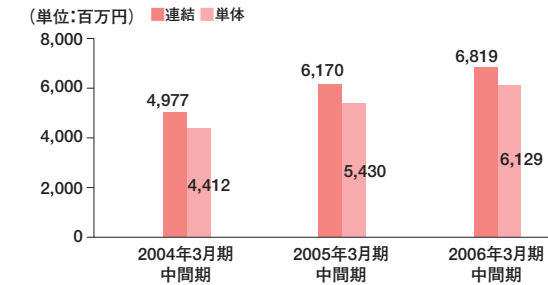
	当中間期	前中間期	増減
売上高(百万円)	1	—	1
対連結売上構成比(%)	0.0	—	—



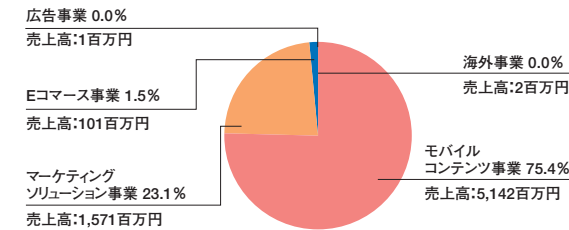
財務ハイライト

Financial Highlight

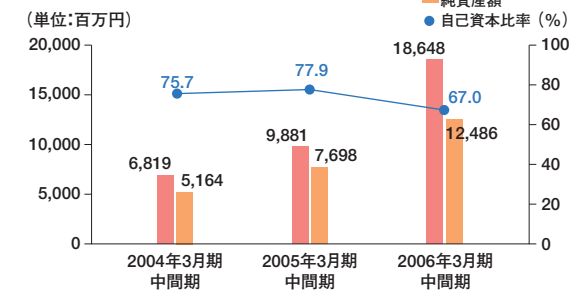
売上高(連結・単体)



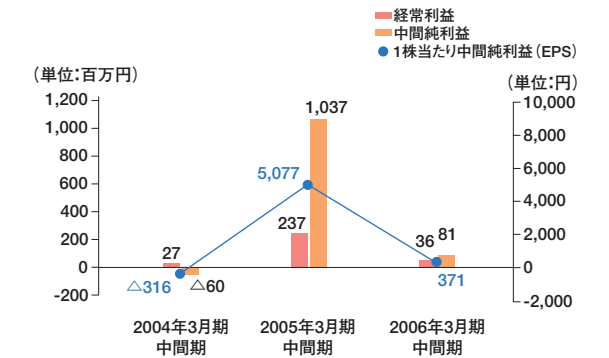
事業別売上高と売上構成比(連結)



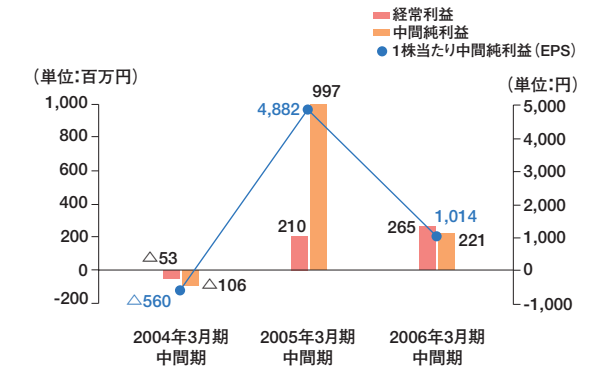
総資産額/純資産額/自己資本比率(連結)



経常利益/中間純利益/1株当たり中間純利益(EPS)(連結)



経常利益/中間純利益/1株当たり中間純利益(EPS)(単体)



財務諸表

Financial Statements

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円) (単位:%)

科目	当中間期末 (2005年9月30日現在)	前中間期末 (2004年9月30日現在)	増減率
《資産の部》			
I 流動資産			
現金及び預金	2,228,157	5,125,540	△56.5
受取手形及び売掛金	3,632,215	2,629,445	38.1
たな卸資産	43,219	6,834	532.4
その他	439,270	320,844	36.9
貸倒引当金	△30,417	△31,254	2.7
流動資産計	6,312,445	8,051,410	△21.6
II 固定資産			
(有形固定資産)	319,902	231,725	38.1
(無形固定資産)			
ソフトウェア	686,242	393,107	74.6
連結調整勘定	4,432,581	—	—
識別可能な無形固定資産	2,092,760	—	—
その他	140,538	42,069	234.1
無形固定資産計	7,352,122	435,176	1,589.5
(投資その他の資産)			
投資有価証券	3,300,403	389,426	747.5
敷金	430,361	349,030	23.3
その他	936,690	453,871	106.4
貸倒引当金	△3,202	△28,813	88.9
投資その他の資産計	4,664,252	1,163,515	300.9
固定資産計	12,336,277	1,830,417	574.0
資産合計	18,648,723	9,881,827	88.7

貸借対照表

当中間期において、北米の有力コンテンツプロバイダーである Airborne Entertainment Inc.の株式を取得して子会社化し、また、前期にEコマース事業のパートナーとして資本提携を実施した株式会社JIMOSの株式を追加

(単位:千円) (単位:%)

科目	当中間期末 (2005年9月30日現在)	前中間期末 (2004年9月30日現在)	増減率
《負債の部》			
I 流動負債			
買掛金	1,496,182	1,006,875	48.6
短期借入金	300,385	2,496	11,934.7
未払金	3,224,472	188,626	1,609.5
未払法人税等	363,586	629,297	△42.2
賞与引当金	40,090	75,750	△47.1
その他	180,552	55,318	226.4
流動負債計	5,605,268	1,958,364	186.2
II 固定負債			
固定負債計	259,986	2,928	8,779.3
負債合計	5,865,255	1,961,292	199.1
《少数株主持分》			
少数株主持分	296,832	221,863	33.8
《資本の部》			
I 資本金			
II 資本剰余金	5,426,925	3,230,710	68.0
III 利益剰余金	5,483,621	3,287,405	66.8
IV その他有価証券評価差額金	1,675,518	1,180,554	41.9
V 為替換算調整勘定	5,424	—	—
資本合計	12,486,635	7,698,671	62.2
負債、少数株主持分及び資本合計	18,648,723	9,881,827	88.7

取得し、関連会社としたことから、固定資産が著しく増加しております。一方、株式会社リクルートを引受先とする第三者割当増資の実施により、資本の部に つきましても著しく増加しております。

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:千円) (単位:%)

科目	当中間期 (自2005年4月1日 至2005年9月30日)	前中間期 (自2004年4月1日 至2004年9月30日)	増減率
売上高	6,819,804	6,170,669	10.5
売上原価	4,508,425	3,777,922	19.3
売上総利益	2,311,379	2,392,747	△3.4
販売費及び一般管理費	2,290,054	2,164,606	5.8
営業利益	21,325	228,140	△90.7
営業外収益	52,585	13,518	289.0
営業外費用	37,575	4,547	726.3
経常利益	36,334	237,111	△84.7
特別利益	853,112	1,532,384	△44.3
特別損失	531,711	116,294	357.2
税金等調整前中間純利益	357,735	1,653,201	△78.4
法人税、住民税及び事業税	342,738	632,837	△45.8
法人税等調整額	79,993	△15,627	△611.9
少数株主損失(△)	△146,047	△1,008	14,382.3
中間純利益	81,051	1,037,000	△92.2

売上高

モバイルコンテンツ事業、マーケティングソリューション事業の順調な伸長により、6,819百万円と対前年比で649百万円増(10.5%増)となり、中間期過去最高となりました。

経常利益・中間純利益

前期に連結子会社とした株式会社C&Tモバイルサポートおよびアクシスソフト株式会社に対し、当社は現状先行投資の段階にあり、当中間期においては同2社が損失を計上したことから、連結経常利益は、36百万円と対前年比で200百万円の減少(84.7%減)となりました。一方、単体経常利益は、265百万円(対前年同期比55百万円増)であり、連結ベースでの経常利益は単体ベースに比較し大幅に減少いたしました。

また、上記2社に係る連結調整勘定償却等の特別損失531百万円を計上し、一方で、関連会社であったKLab株式会社株式の譲渡に伴う853百万円の投資有価証券売却益を特別利益に計上した結果、中間純利益は81百万円となりました。前中間期においても同社株式の譲渡による1,532百万円の売却益計上があったことから、中間純利益は、対前期比で減少いたしました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当中間期 (自2005年4月1日 至2005年9月30日)	前中間期 (自2004年4月1日 至2004年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△905,919	130,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,694,223	1,380,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,429,324	431,720
現金及び現金同等物に係る換算差額	△103,685	58
現金及び現金同等物の増減額	△1,274,503	1,943,503
現金及び現金同等物の期首残高	3,253,984	3,182,036
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,979,480	5,125,540

**5/24 ビットワレットとサイバード
新事業『Edy-Style』推進で業務提携**

電子マネー「Edy」のユーザーを共同で会員化し新事業を推進することで、ビットワレットと提携いたしました。本提携は、Edyユーザーの会員化（『Edy-Style』会員）を図った上で、FeliCa搭載携帯電話の機能を活用した広告、電子クーポン、マーケティング事業等の展開を目的としたものです。本提携では、Edy-Styleの会員にFeliCa搭載携帯電話をEdy加盟店での会員証やポイントカードとして利用できる『Edy-Style』アプリを無料配布。このアプリを使って電子クーポンやお得情報の配布およびキャンペーンやアンケート等を実施し、各加盟店や関連消費財メーカーの広告、販促、マーケティングを支援するプラットフォームを構築、事業化を図ります。



©2005 CYBIRD



**6/1 リクルートとサイバード、
携帯電話分野において業務資本提携**

Felica搭載携帯電話を利用したサービスおよび携帯電話を利用したコンテンツ事業、ソリューション事業等において、リクルートとの業務・資本提携を実施いたしました。本提携においては、リクルートがサイバードの第三者割当増資を引き受け、発行済株式の約10%を取得しました。なお、本提携により、リクルートはサイバードの第2位株主となりました。

**new 6/21 サイバード、
Airborne Entertainment Inc.を子会社化**

北米のエンターテインメント業界に精通した新進成長企業Airborne Entertainment Inc. (以下、Airborne) の発行済株式を85%取得し、連結子会社化いたしました。Airborneは、北米のほとんどの通信キャリアと強力な信頼関係を有し、20世紀FOX、NHL、NFL等、人気の高いブランドの獲得力およびブランドネームを利用したサービスの開発力を有しています。Airborneを獲得したことにより、サイバードは海外事業の最重要地域である北米での事業基盤を確立し、Airborneを中心とした他のコンテンツプロバイダーとの協業、北米での事業拡大を進めてまいります。



**new 8/8 モバイル広告メディア開発の
『プラスモバイルコミュニケーションズ』を設立**

電通グループのネット広告企画・販売大手のサイバー・コミュニケーションズおよびネット広告代理店大手のオプトとの共同出資により、携帯電話向け広告メディア開発事業を手がける新会社『プラスモバイルコミュニケーションズ』を設立いたしました。プラスモバイルコミュニケーションズでは、サイバードが組織したモバイル会員の顧客データを活用し、サイバー・コミュニケーションズとオプトの企画力・営業力とノウハウを活用した広告の開発、さらには電子クーポン等を活用した新しいモバイル広告メディアの創出と商品企画、販売促進、コンサルティング等の事業を行います。



2005
5 May 6 June 7 July 8 August 9 September 10 October

T2GOブランド別プロモーション映像の動画配信スタート



©2003-2005 CYBIRD

ロイターのニュースや金融情報を発信する『ロイター ニュース & マネー』のサービスを開始

富士急グループとモバイルによる会員新サービス提供で合意



©FUJIKYU Co.,LTD. & FUJIKYU HIGHLAND ©CYBIRD

etc 個人投資家向け会社説明会を実施



音楽マニアに人気の『CoolSound』ブランドに待ちうた™サイト『CoolSound RB』がオープン



©2003-2005 CYBIRD

etc ガリバーインターナショナルの『ガリバー車情報』の携帯サイトの企画・開発・運用およびパソコン向けメインサイトの開発・運用サポート

etc 東京海上日動あんしん生命保険が、モバイル会員の組織化を推進するために、サイバードのモバイルサービスを採用

イー・トレード証券が、既存顧客の満足度向上および新規顧客の集客支援に向けて、サイバードとモバイルサービス提供で提携

『Yahoo!コンテンツストア』に『鏡リュウジ恋占術』の提供開始

ウィルコムがブラウザ搭載のWILLCOM SIM STYLE向けに開発した専用のポータルサイトに『R-TYPE』『雷電』などのゲームコンテンツ提供を発表



『カンタン☆Game! 遊び放題』11月25日よりサービス開始 ©2005 CYBIRD

業務・資本提携 サービス
new 新規事業 etc その他

T O P I C S

株式の状況 (2005年9月30日現在)

Stock Information

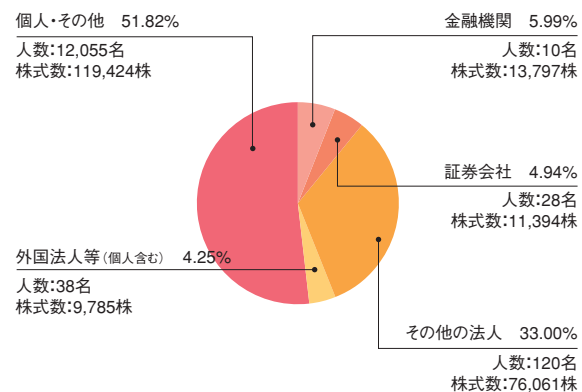
株式の状況

会社が発行する株式の総数	824,988株
発行済株式の総数	230,461株
完全希薄化後株式数 (ストックオプション未行使分10,305株考慮)	240,766株
株主数	12,251名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
堀 主知ロバート	27,354	11.87
株式会社リクルート	25,300	10.98
オムロン株式会社	10,800	4.68
オムロンファイナンス株式会社	10,680	4.63
岩井 陽介	10,442	4.53
日本テレビ放送網株式会社	7,500	3.25
倉員 伸夫	7,200	3.12
株式会社らうむず	7,130	3.09
株式会社IMAGICA	7,050	3.05
日本証券金融株式会社	5,353	2.32

株主分布状況



会社概要 (2005年9月30日現在)

Corporate Profile

設立年月日 ● 1998年9月29日

資本金 ● 5,426百万円

売上高 ● 6,819百万円 (連結2005年9月中間期)

従業員数 ● 551名 (単体 257名)

事業内容 ● 国内外におけるインターネット対応携帯電話向けコンテンツサービス、モバイルを活用した企業向けマーケティング、モバイル広告メディアの開発/販売、Eコマース、クロスメディアソリューションの開発/提供、ならびにユビキタス社会を見据えた次世代プラットフォームの研究開発

取引銀行 ● 株式会社あおぞら銀行
株式会社東京三菱銀行
株式会社みずほ銀行
株式会社三井住友銀行
株式会社UFJ銀行
(五十音順)

連結グループ企業一覧

会社名	所在地	設立	事業内容	資本金	発行済株式数	サイド出資比率
ギガフロップス株式会社	東京都港区	2000年2月	情報処理関連	70百万円	1,150株	100.00%
株式会社C&Tモバイルサポート	沖縄県国頭郡	2004年9月	カスタマーサポート関連	225百万円	9,000株	100.00%
CYB INVESTMENT INC.	米国デラウェア州	2005年6月	海外投資関連	10,000USD	10,000株	100.00%
Airborne Entertainment Inc.	カナダケベック州	2000年10月	情報処理関連	22百万USD	7,086,417株	85.00%
株式会社プラスモバイルコミュニケーションズ	東京都港区	2005年8月	広告企画関連	50百万円	2,000株	60.00%
アクシスソフト株式会社	東京都豊島区	1987年11月	情報処理関連	639百万円	4,028株	40.81%
株式会社ディムープ	東京都品川区	2002年2月	情報処理関連	60百万円	1,200株	48.75%
株式会社JIMOS	福岡県福岡市	1998年9月	通信販売関連	1,176百万円	61,520株	20.13%

役員 ● 代表取締役会長 兼 代表執行役員 …堀 主知ロバート
代表取締役社長 兼 代表執行役員 …加 藤 隆 哉
取締役 兼 執行役員副社長 …吉 川 友 貞
取締役 兼 執行役員副社長 …岩 井 陽 介
取締役 兼 執行役員副社長 …中 島 謙 一 郎
取締役 兼 執行役員副社長 …山 下 伸 一 郎
社外取締役 …池 内 省 五
社外取締役 …小 村 富 士 夫
社外取締役 …澤 田 宏 之
執行役員 …谷 本 拓 郎
執行役員 …落 合 伸 行
執行役員 …川 田 敦 昭
常勤監査役 …内 海 淳
監査役 …竹 山 正 久
監査役 …谷 津 朋 美

主要株主 ● 朝日放送株式会社 株式会社電通
株式会社IMAGICA 名古屋テレビ放送株式会社
オムロン株式会社 日本テレビ放送網株式会社
オムロンファイナンス株式会社 読賣テレビ放送株式会社
オリックス株式会社 株式会社リクルート
株式会社ゼンリン (五十音順)

加盟団体 ● インターネットITS協議会 社団法人日本テレマーケティング協会
インターネット広告推進協議会 モバイル・コンテンツ・フォーラム
社団法人音楽電子事業協会 (五十音順)